

発行所 田代村公民館
電話 19番
発行責任者 湯ノ谷米吉
編集責任者 小川 兵一
鹿児島市易居町2
南日本新聞社印刷局

林業技術員
山下郁男

今月号におきましては、森林害虫について書いてみます。

考えてみましょう。一昨年頃枯松を立て枯枝などない山には殆んどマツカイムシはついていません。松はマツカイムシがつくから植える

は半ク石方面にはぼつんぼつんとあるだけで殆んど被害はなかつたのでありますが、バルブその他の

予定してあります。

本村のような山国ではかつこうの仕事ではないかと思ひます。各人今後施業していただきたいと思ひます。

「冬来りなば春遠からじ」云ひ古された言葉でありますが、三月は何か私達にとってほのぼのとした感じを与へさせる季節です。この月は

又卒業式やひな祭り、晩くなつては花見等といろ／＼楽しい行事が行なわれる季節であり、子供さん方のある家では、いろ／＼御計画をたてるために、は約三百万近くの単独施業をしなければならず、これも一つの問題となつたのであります。が、結局六教室一九五坪の建築なすといふことに決定し、内五坪は単独事業で実施することにいたしました。之に對する予算と、

三 月 と 貯 蓄

ひなまつりをするより、この日を記念して、貯金通帳をつくつたらどうして、つてもずつと尊厳があるのではないでしようか。

て、おいでのこと、思ひます。しかし、ここでもう一度考えたい。

県営事業は三月中旬に始まり、すの移學のため見學に来て下さるために、

建築の設計が終り、県に對する確
認申請が認可されたのが本年七月
二日でありました。
入札及工事施工者
建築確認申請の認可により、翌々
七月四日には早速入札の指名通知
を發し、七月十四日九名の入札者
により入札が實施されたのであり
ますがその結果鹿児島市の小牧組
が卅千円を以て落札し工事を施
行することに決定し、七月十六日
工事請負契約を締結、期間を三十
一年七月二十一日より三十二年三
月二十八日までとされました。
工事監督者としては、先に設計を
依頼した米水組に依頼すると共に
に、必要により随時大根占土木事
務所の建築係にも依頼することに
なりました。
工事経過
小牧組は請負契約を締結すると直
ちに資材の集收に努めると共に、
雄工事 二月二十六日
工事完了 三十二年二月二十六日
右の通り工事は期限内に完了し三
月二十七日竣工検査を實施し、引
取を致したのであります。
工事中、鉄材の値上げ等幾多の困
難が生じたにかゝらず、良心的
に工事を實施され、今日緑の山々
を背景にくつきりとそくく立つ白
亜の校舎を眺めるとき、小牧組の
努力に對し深く感謝すると共に、
田代小学校の将来を祈つて止ま
ないものであります。
動物を愛護しましよう
三月二十一日春分の日は、自然
をたぐえ、生物をいづく日です
。この日を愛畜デーとして、前
後一週間を「動物愛護週間」とし
て全国的にいろんな行事が行なわ
れる予定です。
牛や馬や、豚、鶏などは声や動
作で人に親しみ、田畑を耕したり

エで済みます。その他に近年発生命名されたスギの害虫スギザイタマバエも旧代村には多数加害をしています。先づ順序としてマツクイムシから揚縁とともに考えてみましょう。

一、マツクイムシ マツクイムシには、十餘種あつて木の根から枝の先まで色々な虫がいることは御熟知のことです。完全に枯れた木の中には少くも六種類の柱の虫の幼虫・成虫がうようよしています。これの虫はどこからか大量に移殖して被害を与えるのかといはれて行きます。するとたゞ山には大小さまざまの枝がうご高く積まれて放置してあります。山の中で薪に松をとらないところは尚更のことです。この山に放置された枝がマツクイムシの発生源になるのです。少ししか出ていないからと枯松をそのまま撤除もせず放置した結果は、枯松から飛び出た虫は次々に山の中心の枝に集まつて一四で何万とも知れず卵を生みつけ卵は次々に成虫になつて他の生きた松におそひかつたのであらうと思ひます。その証拠に以下のべてみます。

まずが、これは一寸考へ違ひの言葉、思ひれます。不幸にしてマツクイムシがついて枯れかかつた松は、さううちよすることなく伐つて皮を剥いて焼いていたれば、虫の「たね」をなくすることです。こので本村因には発生することはないくなりましてよ。予防注射のようにならずれば決して恐ろしいものではないかもしれません。

本村のうちに松の適地には大いに松を植へたいだらと考へます。次にスギの害虫スギタマバエについておのべてみます。

本村始めての永久施設

田代小学校鉄筋校舎落成

総工費 卅千萬元 建坪 一九五坪

建築までの経過を省みてみますと、旧田代小学校東側校舎八〇坪は、去る昭和三十一年九月二十九日夜半から児島高梁一帯を襲ひ一夜にして數十億に上る災害を与えて通りかゝつた三十二号台風により全壊したのであります。何分にも一時に通教室六教室、特別教室二教室、く先づ財政問題が復旧の前途に大

計七教室を失つた小学校では、早速翌日からの授業にも困り講堂その他を利用して何とかその場をしめていたものでありますが、児童の教育上之の災害復旧は焦眉の急とされたのであります。然し乍ら当時の村の財政事情は極めて苦しく、先づ財政問題が復旧の前途に大

入り、先づ財政問題ともからんで建築費が経済的である円形校舎にするか在来の方形校舎にするかが第一の問題となつたのであります。円形校舎の特長は第一に建築費が

御
挨

慎重に検討の結果、建築費の増加として国庫補助五二五万九千、将来の整備計画及び学校教育上から止むを得ないとして在来の方形校舎に決定したのであります。

事業計画及び財源

切て愈々方形校舎によると決定はしたものの、三一年度補助事業として認定された坪数は一八〇坪の内一四二坪で之を二階建にすれば、階下三教室、階段、階上二教室にやつとであり、階上も三教室にすぎない。

設計

設計については、厩屋市内の鉄校舎等の設計をなし、屋新の建築式に造けの深い厩屋市永らく建築事務所設計を委託し、堅固にして然も優美な近代的な校舎設計をお願いしたのであります。

量が多くなるので畜力、機械力とを利用して作業能力を高めて

に着手致したのであります。工事の進捗状況の概要を記すと次の通りであります。

基礎工事完了 三十一年十月六日
 一階コンクリート完了 十月十日
 二階 〃 十月三十日
 屋根 〃 十一月二十日
 屋根防水 十二月二十八日
 木工事 十二月十七日
 左官工事 一月二十五日
 塗装工事 二月九日

を持つているものでありますから一つの新しい方法がこの体積の中

肉や卵等の栄養源ともなり、又魚衣料の原料である毛を与えてくれる大切な動物であります。

ふだんの手入や繁殖も大切でありますが、特にこの期間は、畜舎の改築や、飼料の改善を行い、動物に感謝致しますよう。

緑の羽根で
 郷土を豊かに

郷土を緑にしましうと、今年も二月二十日から一ヶ月間春の緑化運動が展開されていきます。

この運動は、荒れた国土をみどり

我が村には昨年三月二十日招魂祭、廿願なる慰霊碑を建設せられ職役者二百六十二柱の英霊が祭られた。今後の慰霊祭は更に厳南盛大に執られる事を信じ感激の念禁へ能ふことが有ります。当時近代報を通じて簡明に御礼の言葉に述べ置きましたが之全く村言は勿論各種団体就中職友会、消防団、青年団、小組合、婦人会等の熱心なる御支援の賜と感謝の深いなるものがあります。

総坪数二百四十八坪、経費一千三百五万円の遺族会館が出来上り落成式が挙行されたのであります。この会館を見た人で「こんな立派なものだ」と吃驚しないものなく、遺族一人一人の三百円も数によつては、これ程偉大な力を發揮するものかと、階段の手摺りや真

来る町で御座ります。

料金規定左の通りであります。

▲領部部 采は各自持参されての料金

○遺族 一泊三食付 三〇〇円
○一般 一泊三食付 四〇〇円
(会長の紹介状を要します)
▲遺族祭 配給通帳の外 米五升

感激を新たに

遺族会長 田中耕吉

出されるのであります。さりとてそのまゝに放置できる問題ではなく、当局を初め教育委員会、議会において再三再四あらゆる点から検討の結果、この臨時財産分をしても、年々、膨つてくる台風災害を防ぐためには永久施設ある鉄筋校舎の建設以外には沿つて活動が始められたのであります。幸い之は補助事業に認められますので、早速三十年度実施事業として二八〇坪の鉄筋校舎を新築補田の真作利用の少ない事であります。三三年度は、三年度は、

良普及所

山崎正義

必要を感じない。

5、厩肥鋤肥金が足りない。

6、粟作の麦は引合わない。

7、昔から粟作はなかつたからと、夫々の原因があると思ふので、而し本村は一戸当りの平均耕作面積六反三畝とさくので経営面積は少ないから土期の生産性を高めながら、緑肥、飼料作物など（小麦、大豆、苜蓿、飼料用小麦）をとりこむことにする。

傳へてつゞくべきものなりといふれども、只単にその部分だけを取替へると言うだけでは全体を生かす事にならないのであります、全体との關係をよく考えなければならぬといふところに経営のむづかしさがあると思ひます。これは裏作の作付をする事だけでなく「サイロ」を或ひは「改良カマド」を設置する事にもあてはまることです。

伝來の経営をそして生活を更新し

確保や、発電、かんがい等の用水を確保して、豊かな郷土にしようという趣旨から毎年行なわれてゐるものであります。

あながた胸に輝くみずりの羽根はよがて一の苗となり、木となつて、私達の郷土の山やまちをみどり包むことでしょう。

田代時報原稿募集

一、田代時報編輯部では広く村民の皆様の御投稿をお待ちして居ります。

は、皇國臨席の時に靖國神社に於て、又果に於ては知事参列の下に護國神社に於て、春秋二回の靈輿の儀を取り行われ、遺族の感激は勿論一般の方々に無量の敬愛を与へつゝあるを信ずる。

更に亦、黒い處では一月十六日、県下遺族の朝の謁所として利用出

をする人も多く、本当に自分達の家が出来上つたのだ、本当にお金の出し申妻があつたのだと云う喜びの吐息でありました。

さて、出来上つた会館は遺児の寮として、又一般遺族の宿泊所、

○寮費 月額三千円

○謁所 鹿児島市下龍竜町

状を手にし、出征の模様や日に夜を顧へたますに、赤い召集令を継ぐて、血肉に分けた親兄弟子連が熱誠溢る、銘後の歓迎に応えて、次々と勇躍戦地に向いました。

戦争の惨害を長く、脚底に染めて定めて意外にひまどり、三十年度に
ひかゝる禍を繰返す事なく只實世
界の平和と祖国繁栄とを祈念する
次第であります。

茲に謹みて感謝の意を表し遺族
宛て新設の御報告申し上げます。

方形校舎が円形校舎か
三十一年度事業として認定の内示
がくると直に鉄筋校舎の建築はい
よいよ具体的に検討する段階には

何んであろうかと考えたのですが
1、稀刈と冬作の作付及び冬作と
田植の二回に努力の山が出来る
2、跡作水稲の栽培が困難である
3、山林関係の仕事が多いので労
力的に余裕がない。
4、生活が安定しているからその

が図られつゝ経営を改善しなければならぬと考えます。今迄来たけを作つていた処へ新しく緑肥飼料作物を導入するという事は仲々簡単な事ではありません。それに關連するたゞさんの条件を併せ改める必要があります。まづ作業の必要がありつゝ、さもないれば家畜になりつゝ、さもないれば家畜に導入する養鶏が弱く条件が整ひない事になるのでどうしても輪廻するのやうな事になります。而し農業経営条件の枠の中には一応抜きさし出来ない程ガツチリと組立てられた技術体

事でなく永年の月日に忍耐を要する事ですが、豊かな経済と高度の文化生活をする為には皆様に共手をお握り合つて営農の改善に努力する決意ですから御指導と御援助をお願いします。

二、内容はなんでもかまいません
三、字数は、出来るだけ十五字詰
四、締切 毎月二十日以内に公民館にお届け下さい。(二十日すぎても発表がなければ翌月号に遅延致します。)

